

平成20年度当別町 各会計決算を認定

《平成20年度当別町各会計決算表》

各会計		決算額 (円)	各会計		決算額 (円)
※ 一般会計	歳入総額	8,149,074,346	下水道事業 特別会計	歳入総額	1,163,801,874
	歳出総額	7,933,545,193		歳出総額	1,153,227,652
	差引額	215,529,153		差引額	10,574,222
国民健康保 険特別会計	歳入総額	2,112,255,769	農業集落 排水事業 特別会計	歳入総額	119,441,544
	歳出総額	2,167,600,338		歳出総額	117,715,658
	差引額	△55,344,569		差引額	1,725,886
老人保健 特別会計	歳入総額	244,163,948	介護保険 特別会計	歳入総額	1,048,851,771
	歳出総額	214,416,847		歳出総額	998,815,457
	差引額	29,747,101		差引額	50,036,314
後期高齢者 医療 特別会計	歳入総額	149,130,277	介護サー ビス事 業特 別会 計	歳入総額	59,252,372
	歳出総額	145,708,337		歳出総額	57,691,293
	差引額	3,421,940		差引額	1,561,079
			水道事業 特別会計	収益的収入	419,775,341
				収益的支出	390,182,759
				差引額	29,592,582

※一般会計：特別会計に属さない、福祉や教育、消防など地域住民に広く行われる事業における歳入・歳出の会計のこと。

議会は、平成21年第4回定例会を休会し、9月15日から18日まで（17日は休会）の3日間の日程で平成20年度当別町各会計決算審査特別委員会（以下決算委員会、桐井信征委員長）を設置し、平成20年度決算（参照…左記決算表）を慎重に審査した決算委員会の報告を受けて、2件の案件を原案のとおり認定しました（詳細は広報とうべつ11月号をご覧ください）。

なお、決算委員会の報告書は、下記の5人の委員で構成する起草委員会（岡野喜代治委員長）が作成しました。

平成20年度当別町各会計 決算審査特別委員会報告書

平成20年度当別町一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、介護保険特別会計、介護サービス事業特別会計、後期高齢者医療特別会計並びに水道事業会計決算について、平成21年9月15日、16日、18日の3日間に亘り慎重審査の結果、次のとおり決定したので報告します。

1. 審査の結果

- (1) 認定第1号 平成20年度当別町各会計歳入歳出決算
- (2) 認定第2号 平成20年度当別町水道事業会計決算

本各案件は、原案のとおり認定すべきものと決定した。

平成21年9月18日

議長 竹田和雄様

平成20年度当別町各会計
決算審査特別委員会
委員長 桐井信征



桐井信征委員長（写真中央）と
洞内真由美副委員長（写真右）

起草委員会	
委員長	岡野喜代治
委員	桑内雅彦
委員	小早川孝男
委員	白杵英男
委員	石川和栄

道内及び町内所管事務調査の報告

産業建設常任委員会 道内所管事務調査

【8月19日～20日】

士別市と苫前郡苫前町を訪問しました。士別市では季節労働者の通年雇用化の実例の説明を受けた後、意見交換を行い、苫前町では小規模合併浄化槽により下水道未普及地域を効率的に解消している実例の研修を受けました。



総務文教厚生常任委員会 道内所管事務調査

【10月7日～8日】

茅部郡森町と函館市を訪問しました。森町では防災センターを視察したほか、新型インフルエンザ対策の取り組みについての意見交換を行い、海港150周年を迎えた函館市では国際交流と定住化促進の施策に関する研修を行いました。



議会運営委員会 道内所管事務調査

【10月22日～23日】

有珠郡壮瞥町と虻田郡倶知安町を訪問しました。各町で議会運営、議会改革について、最近の取り組み状況等について、説明を受け、活発な意見交換を行いました。



産業建設常任委員会 町内所管事務調査

【9月8日】

麦サイロ増設工事が完了した麦バラ乾燥調製貯蔵施設を視察したほか、石狩農業改良普及センター石狩北部支所職員より気象推移や石狩北部管内の生育状況の説明を受け、東裏、蕨岱地区での大豆、小豆、水稻の生育状況を視察しました。



総務文教厚生常任委員会 町内所管事務調査

【9月28日】

工事中のみどりヶ丘葬苑と改修工事が終了した白樺コミュニティセンターを視察しました。みどりヶ丘葬苑では大規模修繕工事が8月13日から始まり、外構工事が9月28日からそれぞれ始まり、どちらも11月30日までに終了し、年内の再開を目指しています。



森林議連町内研修

【10月14日】

全議員で構成される森林・林業・林産業活性化推進当別町議会議員連盟（森林議連）は、町有林の現況を確認するため青山三番川の旧町営牧野跡地にある分収造林契約※地を視察しました。

※町（土地所有者）と森林総合研究所（費用負担者）と森林組合（造林者）が契約し、将来の収益を分配すること。



議員研修会の報告

議会広報特別委員会（白杵英男委員長）の6名全員が8月18日、北海道町村議会議長会主催の議会広報研修会に参加してきました。

昨年引き続き広報プランナーである和田雅之氏を講師に迎え、「ビジュアル化が進む中での議会報づくり」と題して鷹栖町や和寒町の議会だよりを実例に最近の時代の動きと議会報の流れなどについての講義を受講しました。

